



平成29年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年4月28日

上場会社名 株式会社 ユニカフェ
 コード番号 2597 URL <http://www.unicafe.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩田 斉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 倉田 祐一
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5400-5444

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	2,647		90		98		86	
28年12月期第1四半期	2,918		105		109		103	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	7.13	
28年12月期第1四半期	7.48	

当社は、平成28年12月期より決算期を毎年3月31日から毎年12月31日に変更しております。これに伴い、決算期変更の経過期間となる平成28年12月期は9ヶ月決算となっておりますので、対前年四半期増減率は記載していません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	9,147		6,460			70.6
28年12月期	10,317		6,453			62.5

(参考)自己資本 29年12月期第1四半期 6,460百万円 28年12月期 6,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		0.00		8.00	8.00
29年12月期					
29年12月期(予想)		0.00		8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,271	7.5	149	29.3	156	28.5	133	31.3	10.08
通期	10,887		301		311		264		19.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成28年12月期は、決算期変更により9ヶ月決算となっておりますので、平成29年12月期の業績予想の通期の前年増減率については記載していません。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	13,869,200 株	28年12月期	13,869,200 株
期末自己株式数	29年12月期1Q	1,728,770 株	28年12月期	1,728,650 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	12,140,447 株	28年12月期1Q	13,840,940 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)の2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成29年1月1日から平成29年3月31日までの3ヶ月間)における当社を取り巻く環境は、企業収益や雇用情勢の改善に伴い個人消費は底堅く推移し緩やかな回復基調となりましたが、新興国の景気減速や英国のEU離脱、米国の政権移行等による世界情勢の不安定感など景気を下押しするリスクがあり、景気の先行きに不透明感が増しております。

このような状況の中、コーヒー業界につきましては、コンビニエンスストアのカウンターコーヒーで顕在化したコーヒーのマグネット効果により、あらゆる業態・業種でコーヒーが集客力を高める戦略商品であると注目され、その提供場所が広がり新たなコーヒー経済圏を生み出しております。また、サード・ウェーブと呼ばれるスペシャルティコーヒーの流行に伴い、大手カフェチェーン、郊外型高級カフェを営むカフェ業態が店舗数を伸ばすなどコーヒー業界に大きな変化が起きております。さらに一杯抽出型マシンの普及拡大、ドリップバッグの市場成長などもコーヒー業界の成長を促しております。

当社の業績に多大な影響を及ぼすコーヒー生豆相場につきましては、底堅い動きから上値を狙う動きへと変わりつつあり、為替相場においてもドルが円に対して上含む傾向が見られるなど、先行きは不透明な状況です。

このような経営環境の下、当社は、「コーヒーをコアに人と環境にやさしい企業を目指す」の企業理念の下、収益構造の改善と内部統制の強化に注力するとともに、「飲むことを楽しむ」というコーヒーの新たな価値「Fun to Drink」をテーマとし「その上のコーヒー」を常に追い続け、チャレンジを続けております。

当第1四半期累計期間につきましては、国内において主力の工業用コーヒーの取扱数量の増加によるシェアの拡大に注力しました。業務用コーヒー・家庭用コーヒーの分野におきましては、OEM製品、NB・PB製品の販売に注力し、新しいコーヒーの価値「Fun to Drink」を提供するバリュープロバイダーとなるべく、新規取引先の開拓と既存取引先に対する新製品提案を推進しました。

その結果、工業用コーヒーにつきましては、主要取引先においてボトル缶の原料供給を中心とした取扱数量拡大に注力した結果、当第1四半期累計期間の取扱数量は、前年同一期間(平成28年1月1日から同年3月31日まで)を上回りました。

業務用コーヒーにつきましては、主要取引先のカフェチェーンなどにおける取扱数量及びUCCグループ間との取扱数量が好調に推移した一方、一部主要取引先における取扱数量が減少したため、当第1四半期累計期間におきましては、前年同一期間(平成28年1月1日から同年3月31日まで)を下回りました。

家庭用コーヒーにつきましては、NB・PB製品を中心に主要取引先において一杯抽出型ドリップバッグなどの小型包装製品の販売に注力しましたが、当第1四半期累計期間の取扱数量は、前年同一期間(平成28年1月1日から同年3月31日まで)を下回りました。

以上の取り組みによって当事業年度の売上高は26億47百万円となりました。

利益面では、取扱数量の増加に伴い固定費の負担割合が減少したことと販売費及び一般管理費を抑制した結果、営業利益は90百万円、経常利益は98百万円、四半期純利益は86百万円となりました。

なお、当社は前事業年度から決算期(事業年度の末日)を3月31日から12月31日に変更しております。当第1四半期累計期間(平成29年1月1日～同年3月31日)は前第1四半期累計期間(平成28年4月1日～同年6月30日)と異なるため、前年同四半期累計期間との比較増減を記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比11億70百万円減少し、91億47百万円となりました。増減の内訳は、流動資産が11億97百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金が7億1百万円及び売掛金が3億37百万円、原材料及び貯蔵品が1億60百万円減少したことによります。また、固定資産が27百万円増加いたしました。その主な要因は、投資その他の資産が26百万円増加したことによります。

② 負債の部

当第1四半期会計期間末の負債は、前事業年度末比11億77百万円減少し、26億86百万円となりました。増減の内訳は、流動負債が11億85百万円減少いたしました。その主な要因は、賞与引当金が17百万円増加しましたが、買掛金が11億97百万円及び未払法人税等が35百万円減少したことによります。また、固定負債が7百万円増加いたしました。

③ 純資産の部

当第1四半期会計期間末の純資産は、64億60百万円となりました。この結果、当第1四半期会計期間末の自己資本比率は70.6%となり、前事業年度末比8.1ポイント上昇しております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成29年2月14日公表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,259,038	1,557,200
受取手形	41,990	33,452
売掛金	2,158,789	1,821,085
商品及び製品	181,520	189,580
仕掛品	8,557	28,640
原材料及び貯蔵品	586,865	426,690
前払費用	18,657	19,391
繰延税金資産	75,875	75,875
短期貸付金	500,000	500,000
未収入金	12,685	123
その他	11,035	5,554
貸倒引当金	△309	△254
流動資産合計	5,854,707	4,657,340
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,730,428	3,740,948
減価償却累計額	△1,766,915	△1,790,826
建物(純額)	1,963,513	1,950,122
構築物	125,350	125,350
減価償却累計額	△77,611	△79,258
構築物(純額)	47,738	46,091
機械及び装置	3,326,253	3,372,560
減価償却累計額	△2,825,347	△2,854,785
機械及び装置(純額)	500,906	517,774
車両運搬具	28,289	28,289
減価償却累計額	△27,417	△27,692
車両運搬具(純額)	871	596
工具、器具及び備品	183,751	186,231
減価償却累計額	△156,503	△159,760
工具、器具及び備品(純額)	27,248	26,471
土地	1,639,318	1,639,318
建設仮勘定	1,080	—
有形固定資産合計	4,180,675	4,180,374
無形固定資産		
ソフトウェア	13,803	15,127
その他	2,519	2,519
無形固定資産合計	16,322	17,646
投資その他の資産		
投資有価証券	236,643	262,647
出資金	1,060	1,060
その他	28,234	28,234
投資その他の資産合計	265,937	291,941
固定資産合計	4,462,936	4,489,962
資産合計	10,317,644	9,147,303

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,350,654	2,153,468
未払金	287,941	284,219
未払費用	46,379	42,375
未払法人税等	100,396	64,652
未払消費税等	—	34,087
預り金	17,712	21,698
賞与引当金	12,834	29,881
流動負債合計	3,815,918	2,630,382
固定負債		
繰延税金負債	31,687	39,605
その他	16,716	16,716
固定負債合計	48,403	56,321
負債合計	3,864,321	2,686,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,216,500	4,216,500
資本剰余金	1,020,799	1,020,799
利益剰余金	2,808,535	2,797,987
自己株式	△1,664,309	△1,664,427
株主資本合計	6,381,524	6,370,859
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	71,797	89,738
評価・換算差額等合計	71,797	89,738
純資産合計	6,453,322	6,460,598
負債純資産合計	10,317,644	9,147,303

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	2,918,825	2,647,337
売上原価	2,429,177	2,182,900
売上総利益	489,648	464,436
販売費及び一般管理費	384,062	374,259
営業利益	105,585	90,177
営業外収益		
受取利息	1,218	147
受取配当金	922	5,893
その他	1,621	2,435
営業外収益合計	3,762	8,476
営業外費用		
その他	15	13
営業外費用合計	15	13
経常利益	109,332	98,639
税引前四半期純利益	109,332	98,639
法人税、住民税及び事業税	5,852	12,063
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	5,852	12,063
四半期純利益	103,480	86,576

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。